



<プレスリリース カテゴリー：[新サービス発表] >

2017年12月12日

報道関係者各位

アイビーシー株式会社

アイビーシー、Microsoft Azure に特化した ソリューションサービスの提供を開始 ～Microsoft Azure の TCO 削減、ネットワーク改善、セキュリティ向上を実現～

アイビーシー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：加藤 裕之、以下 IBC）は、マイクロソフトが提供するクラウドプラットフォーム Microsoft Azure（以下、Azure）の TCO 削減、ネットワーク改善、セキュリティ向上に向けたソリューションを本日より開始いたします。

クラウドサービスが広く普及したことにより、企業が ICT インフラを構築する際の選択肢が大幅に増えました。その中で、マイクロソフトは Azure や Office365 といったクラウドサービスを提供し、高いシェアを有しております。クラウド移行が加速する中で、オンプレミスとクラウド環境を組み合わせたハイブリッドかつ多様化したシステムについて、サービス品質の可視化や効果的な活用方法に課題を抱えたお客様も多数いらっしゃいます。

IBC は、自社製品の性能監視ツール「System Answer（システムアンサー）シリーズ」を利用したハイブリッドクラウド環境全体の安定稼働促進に貢献してまいりましたが、このたび Azure をご利用されている文教・公共分野のお客様を中心に、「System Answer for Microsoft Azure」ソリューションの提供を開始いたします。

本ソリューションは、現在提供している「System Answer シリーズ」と、統合ログ管理ツール「Log Option」を組み合わせ、Azure 上で稼働する仮想マシンやネットワーク機能の詳細な情報だけでなく、ハイブリッド環境全体を一元的に管理することができるサービスです。

● 本ソリューションの活用による効果

1) TCO の削減

「System Answer シリーズ」の性能監視機能に加えて、Azure Monitor API との連携により、Azure 上で稼働する仮想マシンの詳細な情報を長期的に収集し活用することで、適切なリソース割り当て計画や詳細な監視が可能となります。

2) ネットワーク改善

Azure Monitor API では仮想マシンだけでなく、ExpressRoute、VPN Gateway といった Azure のネットワーク機能に関する情報も取得できます。また、「System Answer シリーズ」による性能監視機能を活用することで、クライアント環境も含めたハイブリッド環境全体を一元的に管理することが可能となります。

3) セキュリティ向上

「Log Option」は、Azure、Office365 だけでなく、マイクロソフトの代表的なディレクトリサービスである Active Directory などを含めた、統合的なログ管理が可能です。これにより、分散されるログの横断的、複合的な分析を可能とし、システム全体のアクセス管理だけでなく、標的型攻撃対策といったセキュリティ対策にも活用できます。ログ保存期間も Azure 上での稼働であれば、ログの増加はディスク拡張で対応することが可能なため、長期的なデータ保存からセキュリティ監査まで活用することが可能です。

● 本ソリューションの実績

1) Azure 上での「System Answer シリーズ」の稼働

2) Azure Monitor API による仮想サーバーのリソースやステータス情報取得

3) Azure Monitor API による ExpressRoute (※)、VPN Gateway、Application Gateway の情報取得

※西日本電信電話株式会社グループ (NTT スマートコネクタ社) 提供の「SINET」に加入している大学および研究機関などのお客様向けサービスである「クラウド クロス コネクト 『Azure 接続 (アカデミックプラン)』」での構成

今後、本ソリューションを活用した、次世代 MSP サービス「SAMS (Speedy Action Management Services、サムズ)」によるハイブリッドクラウド環境でのトータル運用管理サービスも提供を行う予定です。

■日本マイクロソフト株式会社様からのエンドースメント

日本マイクロソフトは、アイビーシー様の Microsoft Azure 対応の「性能監視ツール」のサービス提供開始を心より歓迎致します。

性能分析のプロフェッショナルであるアイビーシー様に Microsoft Azure の Azure Monitor API および、当社のクラウド・セキュリティに対する取り組みを高く評価頂きました。アイビーシー様の性能分析の専門性を通して、お客様には安心して Microsoft Azure 及び「性能監視ツール」をご利用頂けるものと確信しております。

今後も日本マイクロソフトはアイビーシー様と密に連携し、より多くのお客様のデジタルトランスフォーメーションに寄与して参ります。

日本マイクロソフト株式会社 業務執行役員 パブリックセクター事業本部長代理 光延 裕司

<企業情報>

IBC は、2002 年の設立以来、性能監視分野に特化した事業を展開しており、ネットワークシステムの稼働状況や障害発生の予兆などを把握するネットワークシステム性能監視ツールの開発・販売及びコンサルティングを手掛けています。

- 【社 名】 アイビーシー株式会社
- 【本 社】 〒104-0033 東京都中央区新川 1 丁目 8 番 8 号 アクロス新川ビル 8F
- 【代 表 者】 代表取締役社長 加藤 裕之
- 【設 立】 2002 年 10 月
- 【事業内容】 ネットワークシステム性能監視ツールの開発 / 販売 / サポート
ネットワークシステムの性能評価サービス
ネットワークシステムの設計・構築、コンサルティング
各種機器、ソフト販売

<本件に関するお問い合わせ>

■アイビーシー株式会社
電話 : 03-5117-2780
E-mail : info@ibc21.co.jp